

## 活動実績報告書

氏名 山田 太郎

以下に、ご自身のパブリックアフェアーズ（ロビー）活動の実績についてご記載ください（企業名・固有名詞等は伏せて頂いて構いません）。なお、認定更新申込みの場合には、前回申込時以降の活動についてご記載ください。

依頼者の業界/業種	例) 家電メーカー
依頼者の有している課題	<p><i>（新規事業展開のための環境整備／競合他社との差別化／商品・サービスに対する社会的認知の獲得／新産業の創出 などを記入してください）</i></p> <p>例) 競合他社製品との差別化が不十分。自社製品の性能を際立たせるほか、コーポレートブランディングも強化したい。</p>
パブリックアフェアーズ活動の 具体的目標	<p><i>（既存法令の改正／新規立法／関連予算の増額・新設／許認可制度の新設・改正／ガイドラインの策定／行政の行動方針・政策の変更 などを記入してください。可能であれば、具体的目標の達成が、依頼者の有している課題の解決にどのように寄与するのか、分かるように記載してください。）</i></p> <p>例) 環境性能に関する新たな性能測定規格の創設。統一的基準によって環境性能の優位性を示すことができ、競合他社製品との差別化につながる。</p>
目標達成に向けた活動プロセス <b>【必須内容】</b>  ・目的 ・概要 ・行政府、立法府に対して働きかけを行った場合は、提言内容 ・活動期間 ・関係者	<p>①例) 監督官庁への働きかけ</p> <p><u>目的</u>：例) 新たな性能測定規格の創設の検討を依頼</p> <p><u>概要</u>：例) 温暖化対策のために家庭部門での CO2 削減が重要であること、これまで着目されていなかった環境性能が CO2 削減に貢献することを、エビデンスを示し説明。</p> <p><u>行政府、立法府に対して働きかけを行った場合は、提言内容</u>：<i>（抽象的記述で差し支えありません）</i> 例) 新たな性能測定規格の創設の検討を提言</p> <p><u>活動期間</u>：○ヶ月</p> <p><u>関係者</u>：<i>（国会議員、地方議会議員、関係省庁、学識者、マスコミ、市民団体等、プロセスに参画した関係者の種類を記載してください。個人名、団体名等は不要です。）</i> 例) 監督官庁、学識者（エビデンスの整理）</p> <p>②例) シンポジウムの開催</p> <p><u>目的</u>：例) 温暖化対策における家庭部門の重要性についての社会的認知獲得</p> <p><u>概要</u>：例) 関係者を集めシンポジウムを開催</p> <p><u>活動期間</u>：○ヶ月</p> <p><u>関係者</u>：例) メディア関係者、一般市民、有識者（登壇者）</p>

ご記入いただきました内容は、当協会認定パブリックアフェアーズ プロフェッショナル会員の認定審査申込・更新に関する手続きのみに利用させていただきます。当協会関係者以外の第三者への提供・預託は行いません。

※事務局記入欄

受付年月日	年 月 日 受付	認定番号	
チェック欄	<input type="checkbox"/> 提出書類 <input type="checkbox"/> 活動実績報告書 <input type="checkbox"/> 誓約書 <input type="checkbox"/> 名刺スキャンデータ <input type="checkbox"/> 認定料		
審査結果			